

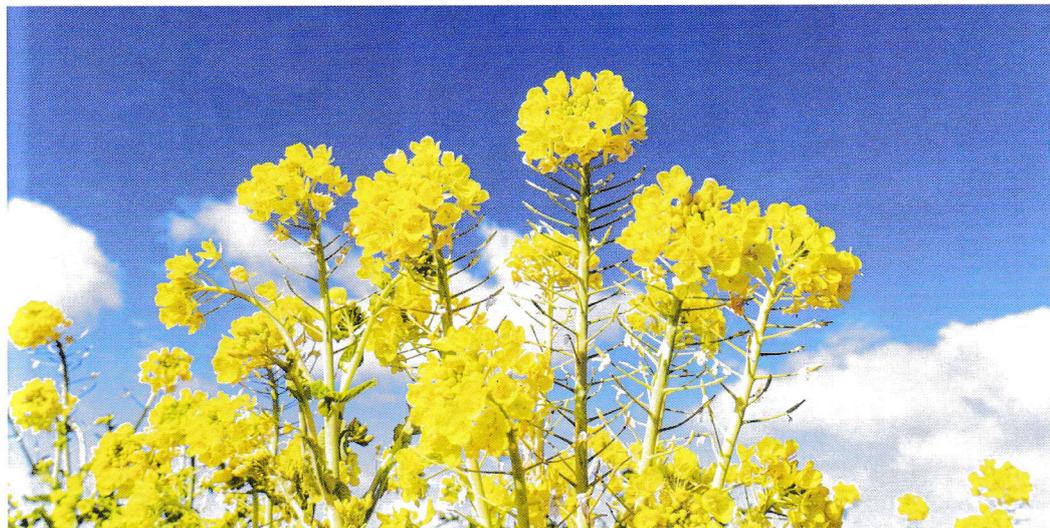
# 寺報

令和7年(2025)春彼岸会第160号(1)

発行 福島市田沢字寺前18  
長秀院・仲興寺  
TEL 024(548)1240  
FAX 024(573)1202  
ホームページ <http://www.choshuin.jp/>  
e-mail [choshuin@rainbow.plala.or.jp](mailto:choshuin@rainbow.plala.or.jp)



発行責任 渡辺 祥文  
編集責任 渡辺 秀憲



## 釈尊降誕会



四月八日はお釈迦様のお誕生  
日「釈尊降誕会」です。「花ま  
つり」と呼ばれて親しまれてお  
ります。

曹洞宗においては、お釈迦様  
のご誕生を二五九一年前、現ネ  
パールのルンビニーの花園にお  
いてとしています。

そのとき、天の竜王がお釈迦  
様の誕生を喜び清浄甘露の水を  
注いだという故事により、甘茶  
をおかけし共に頂戴してお祝い  
いたします。

わたしたちは、この世に生れ  
て今を生きています。これはと  
ても尊いことなのです。生命あ  
ることに感謝し、大切に生きる  
ことを実践したいものです。

### 案内板

コロナ禍以降、ようやく  
通常運転に戻った感があり  
ます。但しコロナを患う人  
は増えており、高齢者の死  
因の一つになっていること  
も忘れてならないことで  
す。

今後も安全を期して活動  
していきたく存じます。

#### 長秀院写経会

写経会を四月から再開  
いたします。  
毎月第三土曜日を定例  
日といたします

四月十九日(土)

午後二時より

於 慈雲閣

令和七年 春彼岸会

山主拝

# 雲水日記 その十八

渡辺 秀憲

今年の厳しい寒さも和らいでまいりました。皆さんいかがお過ごしでしょうか。

今回は修行道場における修行僧の怪我と通院事情についてです。

永平寺で修行し始めて半年が過ぎた秋のころ、足首を痛めたことがありました。毎日の坐禅や床の拭き掃除をしているうちに、知らず知らず負担がかかっていたようで、痛みが強く足を引きずるようになっていました。

けがや病気は永平寺でも珍しいことではありません。坐禅や作業をしていればどこかを切ったりひねったり、或いは風邪などに罹る者もいました。そういった場合、基本的に外出が許されない永平寺でも、例外的に医療機関への受診・通院が認められます。

怪我や体調不良を訴える修行僧がいた場合、部位や程度を見て日々のお役目や坐禅、法要に参加できるかを判断します。たとえば足を痛めた者は、外での掃き掃除ではなく、動きの少ない拭き掃除を任せられたり、坐禅や法要も椅子を使うことが認められ、負担を軽くして回復を待つのです。

怪我の程度が重い場合、特別に外出が認められ、医療機関に受診します。重大な事故で緊急性が高い場合は、当然救急車が呼ばれることもあります。原則外出厳禁の永平寺ですが、修行の際に負った怪我で一生悩まされる者が出ることは決して良しとしません。そのため病院への受診・通院だけはかなり寛容です。

私も疲労骨折が疑われ、整形外科への受診が認められました。期せずして訪れた、

外に出る機会。集団で白山にお参りするのではなく、福井駅の近くを一人で行動できることに、正直わくわくしてしまいました。福井駅で降りて病院への途中、駅前の食べ物屋さんのおいしさに心が折れそうでした。

といっても、一目で修行僧とわかる作務<sup>さむ</sup>衣姿<sup>え</sup>、遊びになど行けばすぐ永平寺にばれるのは火を見るよりも明らか。映画や買い物に行きたい誘惑を振り払い、まっすぐ病院へ。幸い、骨などには異常はありませんでした。

怪我が重かったら修行を休めたのかな、という詮なき思考を振り払い、重い足取りで永平寺行きの帰りのバスに乗り込むのでした。



# 長秀院

大般若祈禱・檀中総供養・釈尊降誕会(花まつり)法要、

## 「護持会定例総会」のご案内

拝啓 春彼岸の候 檀信徒各位におかれましては、愈々清祥の段大慶に存じ上げます。

さて早速ながら、今年の大般若・総供養・釈尊降誕会(花まつり)等の法会を左記の日程にて修行いたします。また午後二時より、令和七年度定例護持会総会を開催いたします。

つきましては檀中お誘い合わせの上、ご来山くださいますようお願いいたします。

田澤山 長 秀 院

長秀院護持会

### 記

●期日 令和七年三月二十八日(金曜日) 午後二時より

●内容 大般若祈禱法要・総供養・釈尊降誕会法要・護持会総会

## 檀信徒各位

## 大聖不動明王例大祭のご案内

来る三月二十八日、午後一時より例大祭祈禱を修行いたします。何卒ご来山くださいますようお願いいたします。

大聖不動明王奉賛会

## 篤信徒各位

# 仲興寺

## 春彼岸総供養会・護持会総会

### 清水町念仏講供養・総会のご案内

拝啓 春彼岸の候 檀信徒各位におかれましては、ご清栄の事と存じ上げます。  
早速ながら標記の件につきまして、今年の日程を左記の通りとし、ご案内申し上げます。

● 期日 令和七年三月十九日(水) 午前十時より

● 内容 総供養・念仏・総会

清水山 仲興寺

仲興寺護持会  
清水町念仏講

## 檀信徒各位

※大数珠廻しの際は、マスクとポリエチレン製（使い捨て）の手袋をご用意いたします。それぞれくれぐれも無理のないようお願いいたします。

## 二〇二五年問題の その年を迎えて

### 「二〇二五年問題」とは

二〇二五年、令和七年を迎え三ヶ月となりました。巷間に広く論じられたその年を過ごしています。もう半分忘れていますが、この問題はいつたい何だったのでしょうか？

まとめていうと、「二〇二五年以降、日本に超高齢化社会が訪れることで生じるさまざまな問題のことをいう。二〇二五年以降国民の五人に一人が後期高齢者（七五歳以上）」という超高齢化社会を迎えることで雇用、医療、福祉といった日本経済や社会の広い領域に深刻な影響を及ぼす諸問題のこと」となります。

本当にその年を迎えて、周囲を見まわすと、そこここに問題が山積しています。百歳以上の人が十万人に達しようとしています。元気な百歳が沢山の

らっしゃるようになりました。とてもめでたいことです。医学が進歩し、とても豊かで、平和だった証拠です。

日本史上初の出来事です。統計上昭和三十八年（一九六三年）第一回の東京オリンピックの前の年はわずか、一五三人しかおられなかったのです。ただ、最近の笑いばなしで、「あなたの地区で赤ちゃんは何人生れましたか？」というとき、全員黙ってしまふという現象があります。今年「昭和百年」でもあり、種々まさに隔世の感があります。

また現在若い人の間では、二〇二五年の七月に大災害があるという「予言」が真しやかにいわれています。これはネット関係、オカルト関係の話題でもあるのですが、あまり、惑わされないようにしてほしいと祈るばかりです。

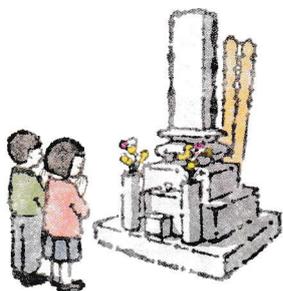
厳しい時代であることは間違いありませんが、現実を正しく見極めて進みたいものです。

## こみょうど 「護美運動」の継続 —墓地の「三」持ち帰り運動—

ゴミの持ち帰りを実施頂き、二十年となりました。皆様の協力のもと、継続できていることを改めて感謝申し上げます。

現在は多くの寺院で実施されています。お供物等はお供えの後、その場でめし上がって頂くか、皆でお分け頂きますようお願いいたします。動物に関する問題も多く、人間と動物がぶつかってしまうことを避ける意味でも継続が大事と考えます。熊や猪に遭遇してしまうと事故につながります。ご賢察頂き、お供物の持ち帰りを何卒宜しくお願いいたします。

「護美運動」という言葉は、まさに美しさを護つていくという意味ですので、重ねて宜しくお願い申し上げます。



# 行事案内

## ＊長秀院

四月十七日(木)

貝沼出世観音例大祭

## ＊仲興寺

四月十五日(火)

(旧)三月十八日例祭日

聖観音大祭

清水町観音講中

四月は観音様の例祭が多い時期です。それぞれの地域の観音様があります。どうぞお参りください。

★ありがとうございます★



除雪奉仕  
長沢 辰夫様

福島市仏教会主催

# 「花まつり」講演会



期日 令和七年四月三日(木)

午後一時開場

場所 ホテル福島グリーンパレス

※入場には整理券が必要です。お寺にお申し込みください。必ず差し上げます。

福島市仏教会主催の講演会です。仏教会は市内各宗派一〇四ヶ寺で組織されています。

※入場整理券は必ずお寺へお申し込みください。

## メールの送受信に 関するお詫び

昨年十二月中旬より、当山パソコンの不調により当山メールアドレスへの送受信が不可能となっておりました。お詫び申し上げます。

現在改めて修復のため調整しているところですが、しばらくお時間を頂戴したいと存じます。

なお、メールでご連絡をいただいた方がおられましたら、電話またはFAXにてご連絡を頂きたいと存じます。

ご迷惑をおかけいたしますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

## おねがい

住職が法務で不在となることも多くありますので、ご来山前にお電話等で必ず確認をお願いいたします。

電話 〇二四一五四八一二四〇  
FAX 〇二四一五七三一二〇二